

今日の教育課題	学校教育目標	地域社会の要請
○地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階や特性を考慮 ○自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力の育成 ○個性を生かす教育の充実 ○体験的活動・自主的活動の重視	確かな学力と豊かな心を持ち、地域を大切にする子どもの育成 ○ 基礎的・基本的な知識技能を身に付け、思考判断しながら自分の考えを表現できる子ども ○ 自分のよさに気づき、相手を思いやることのできる子ども ○ 地域の人々の支えに気づき、自他を大切にすることができる子ども 重点目標 よんで考える子どもの育成	○地域の規模の環境問題への対応の緊急性 ○身近な地域での都市型・生活型公害や自然環境の破壊・汚染などの生活環境の悪化 ○リサイクル型社会・環境に優しいライフスタイルへの転換の必要性

ワンヘルスの基本方針
○ 人と動物の健康と環境の健全性を一つととらえ、守っていこうとする態度を育てる。 ○ 人と動物の共生に関しての知識を持ち、「気づき」や「考え」をもとに、状況に応じて判断する適切な判断力・行動力を養う。 ○ 環境と人と動物のより良い関係について自分の考えをつくることのできる。

目指す児童像		
低学年	中学年	高学年
○自分たちの身の回りには、人以外の動物や植物が生息していることに気づき、それらを大切にしようしたり、自分の命を大切にしたりすることができる。	○人と動物と共生する大切さに気づき、人と動物のよい関係をつくろうとする態度を養うことができる。	○薬剤の適切な使用や管理について知るとともに、心と体の健康や環境と関連付けて自分の考えを持つことができるようにする。

教科・領域における指導内容			
教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間
・主に生活科、理科、国語科、保健との関連を図る。 ・各教科のねらいに即した基礎、基本の理解を図る。	・生命尊重の精神涵養 ・豊かな心の育成 ・思いやりの心や協同的な態度の育成	・日常生活や健康安全に関すること ・学校生活の充実と向上のために諸問題を話し合い、協力して解決を図る活動 ・安全な行動や社会の規律やルールについて体得し、責任をもって行動すること ・勤労・生産体験やボランティア活動など	・環境問題や、人と動物の共生についての様々な見方・考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育てる。また、それらを通して、これからの未来について自己の生き方を考えること ・ボランティア活動や社会見学、社会体験、調査、発表や討論などを通して体験的に学ぶこと

【学校・地域行事との関連及び体験活動】 「地域ヘレッツゴー」における環境問題への取り組み（地域清掃活動） みやまの良さ発見（自然と人との共生）、自然体験学習、野外活動、動物愛護団体との連携 薬剤師による薬物乱用防止教室、養護教諭による健康教育 感染症について（薬剤の適切な使用）

【家庭・地域・関係機関との連携】 ・心と体の健康について（薬剤師・校医） ・みやま市健康課 校区まちづくり協議会 大学教授等との連携 出前授業・指導・講評・情報提供・意見交換
--